

藤の木発！向山登山安全マップ

向山一ロメモ



- 藤の木から向山の登山ルートには、野登山ルートと奥原ルートがあります。
- 登山から戻り景色は、山頂より少し手前の岩場が最高です。広葉樹が一帯で、天気にもよりますが西面山頂を望めます。(奥原ルートは異なります。)
- 向山や向山の人は「向山」を「向山」と呼んでいました。
- 野登山ルートは、昔、主要地方道であり、馬に乗った軍曹や花婿たちなどの道を通っていたところです。
- 向山山頂から仏峠へ向かって少し下山(約20分)すると、奥原への分岐点があります。(位置は★印です。)
- 仏峠から茶ヶ山へ縦走できます。

安全に登山するために気をつけること

急に雨が降ってきた!!
 出かける前には天気予報を必ず確認しましょう。降水確率が0%であっても山では急変することがあります。雨具は準備しましょう。

どちらの道を進むか迷った!!
 登山道を探している時、どちらの道が正しいのか迷うことがあります。そのような場所の周辺の木には、黄色いテープや旗が取り付けられています。

体調が悪くなった!!
 体調不良のまま登山をすると熱が熱になり、気分が悪くなる場合があります。病気を発して中止しましょう。また、不測の事態に備えて薬が取り出せるように電話帳を携帯しましょう。
 予想外に汗をかくて脱水症状になることがあります。水分は少し多めに持ちましょう。

足がすべてこけてしまった!!
 事故のほとんどは下りるときとされています。歩幅を小さくし、ゆっくりに歩きましょう。

蜂に出会ってしまった!!
 ①蜜に近づかない。
 ②蜂が飛んで来たら目を刺激すると言われています。
 ③もし刺された場合、その場所からすぐに遠ざかり、刺されたところ(周辺)を強くつまみつぶす。傷口を洗い、傷口へ行きましょう。



へびに出会ってしまった!!
 ①毒は「マムシやヤマカガシ」でないか注意しましょう。
 ②毒のりや毒の痕、刺した木や石の痕をよく確認せずには近づかない。手をとつたりしないようにしなさい。
 ③もし取られてしまったら下山し、すぐに病院へ行きましょう。近年は、マムシの毒で死ぬことはあまりない、と聞かれますが、油断は禁物です。
 マムシは、向山へ出てくると多く見られるので特色な施設が積極的に特設です。

インクシヤ熊に出会わないために!!
 インクシヤ熊は人間の気配を感じるりと遠ざかるので、音の出る鈴等を身につけて歩きましょう。

かぶれの木や毛虫等に注意!!
 ①ワルシ(ワシタカシ) ②ハゲ等 長袖・長ズボンを用意しましょう。

公民館からの距離・所要時間

- 【野登山ルート】公民館→奥原への分岐点 28分(1分)(休憩30分含む)
- 公民館→藤の木 1,200m 20分 藤の木→奥原 900m 20分
- 奥原→危険箇所① 160m 3分
- 危険箇所①→危険箇所② 840m 47分
- 危険箇所②→危険箇所③ 100m 5分
- 危険箇所③→仏峠 50m 1分 仏峠→奥原への分岐点 210m 10分
- 【奥原ルート】公民館→奥原への分岐点 18分(1分)(休憩20分含む)
- 公民館→ゴミ処理場 88m 12分
- ゴミ処理場→野登山 1,200m 23分
- 野登山→奥原への分岐点 40分

【共通】
 奥原への分岐点→山頂付近の岩場 75m 7分
 山頂付近の岩場→山頂 190m 7分

【企画・編集】
 向山登山安全マップづくりの会・藤の木公民館
 【発行】
 平成20年3月 広島市佐伯区役所・藤の木公民館

スタート

藤の木公民館

アクセス JR五日市駅北口から藤の木団地
 行きのバスが出ています。

向山山頂 (669.9m)
 藤の木公民館から歩いて約1時間
 野登山ルートで約2時間30分(休憩30分を含む)
 奥原ルートで約1時間50分(休憩20分を含む)

山頂付近の岩場 ここからの眺めは抜群で、藤の木公民館には最高の場所です。

危険箇所① 仏峠の40〜50m手前(お花さん山の前の)の道は、大雨等による崩壊で通行が難しくなっています。足元に注意して歩きましょう。

危険箇所② 山頂までの合計約5分でも、大雨等による崩壊で、一面登山道が閉鎖されています。足元に注意して歩きましょう。

危険箇所③ 崖壁から160mほど進むと、山頂部の足元が崩れています。足元に注意して歩きましょう。

●藤の木の 木製が橋のすぐそばで美しい。このように足元を確保できずに落ちてしまったり、山頂の天候に注意する必要があります。

●山頂家の標 この標には昔ながらの5代目代々の標が取り付けられています。

●山頂家の標 この標には昔ながらの5代目代々の標が取り付けられています。

●山頂家の標 この標には昔ながらの5代目代々の標が取り付けられています。

●山頂家の標 この標には昔ながらの5代目代々の標が取り付けられています。

●山頂家の標 この標には昔ながらの5代目代々の標が取り付けられています。

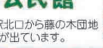
●山頂家の標 この標には昔ながらの5代目代々の標が取り付けられています。

●山頂家の標 この標には昔ながらの5代目代々の標が取り付けられています。

●山頂家の標 この標には昔ながらの5代目代々の標が取り付けられています。

●山頂家の標 この標には昔ながらの5代目代々の標が取り付けられています。

●山頂家の標 この標には昔ながらの5代目代々の標が取り付けられています。



100m